

平成24年 水道水質関連事故事例

事業名等	都道府県	発生日	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	備考
沼津市内の専用水道	静岡県	平成24年2月14日	塩素滅菌 (深井戸)	周辺の井戸でトリクロロエチレンの環境基準(0.03 mg/L)を超過しているため、沼津市公害担当部局とともに対応。 沼津市上水道の給水対象区域外のため、沼津市水道部には情報提供を行い、緊急時の対応や給水対象地域拡張についての協力を働きかけるとともに、専用水道については煮沸等の対策を指導。 0.12mg/Lが検出された2箇所の飲用井戸については飲用として使用しないよう指導。 健康被害の報告なし。	不明	
新温泉町中央簡易水道	兵庫県	平成24年3月5日	塩素滅菌 (湧水)	温泉中央簡易水道の濁りが水質基準を大幅に上回ったため、飲用停止措置を取った。飲用制限影響14集落、約720戸、約2,240人 なお、健康被害は発生していない。	昭和48～49年頃施工の集水柵(コンクリート造)の蓋の一部が破損しており、そこから地表水の混入が疑われている	
埼玉県水道用水供給事業 他	茨城県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都	平成24年5月17日	急速ろ過 (表流水)	定期的な検査において、高濃度のホルムアルデヒドが検出された。 原因は原水(利根川)中のホルムアルデヒド前駆物質であると考えられ、1都4県の8浄水場で取水停止、給水停止等、千葉県内の5市で断水となった。健康被害はなし。事故後、高崎市の産業廃棄物処理業者の施設からの高濃度のヘキサメチレンテトラミンを含む排水が原因であったとほぼ断定されている。	原因者がヘキサメチレンテトラミンを河川に流出させたため	
入善町新屋簡易水道	富山県	平成24年7月14日	塩素滅菌 (深井戸)	入善町の3名がエルシニア腸炎を発症。患者宅の遊離残留塩素が0mg/Lであり、塩素滅菌機が稼働していなかった。滅菌機復旧後は新たな事例は出ていない。	塩素滅菌機の稼働が止まっていたため	
瑞浪市上水道	岐阜県	平成24年9月3日	受水槽 (浄水受水)	給食センターの給水栓から金属箔及びゴム片を確認。当日の給食を水を使わないものに変更。	不明(蛇口近くのクロムメッキのはがれ落ち、ゴムパッキンと劣化と推定)	
津軽広域水道用水供給事業	青森県	平成24年9月23日	急速ろ過 (表流水)	2-MIBの濃度が上昇し、臭気の苦情が相次いだ。粉末活性炭注入を行うが、影響は長期にわたり、10月14日に収束宣言。供給停止は行わなかった。	水源の藻類が原因	
甘楽町	群馬県	平成24年10月10日	急速ろ過	凝集剤を浄水場で大量投入し、洗濯物が黄ばむなどの被害が出た。消火栓から濁水抜きをして対応。	操作ミス	
花巻市水道事業	岩手県	平成24年10月11日	緩速ろ過 (表流水)	滝名川で100匹の魚が死んでいた。アルカリ排水が流入した可能性が高く、取水を4日間停止した。	生コン工場からのアルカリ排水	

事業名等	都道府県	発生日	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	備考
牛久市内の賃貸住宅	茨城県	平成24年10月30日	塩素滅菌 (井戸)	色度超過の原因としてクロムの値が高いことが判明したことから、保健所が相談を受け入居者への飲用自粛を指導。その後、六価クロム4.7mg/Lを検出したため、周辺住民への飲用指導を開始。健康被害の報告はない。	以前あったメッキ工場等が考えられる	